

9月の中小企業月次景況調査(茨城県)

〔令和6年9月末現在〕

令和6年10月15日
茨城県中小企業団体中央会

全体で、「景況」、「売上高」、「収益状況」の主要3指標DIを見ると、「景況」、「売上高」、「収益状況」のいずれも前年同月比では悪化したが、前月比では改善した。

業種別でみると、「景況」は製造業、非製造業ともに前年同月比では悪化したが、前月比では製造業は変化なし、非製造業は改善した。「売上高」は、製造業では前年同月比は悪化し、前月比は変化なしであった。非製造業では、前年同月比、前月比ともに改善した。「収益状況」は、製造業、非製造業ともに前年同月比は悪化したが、前月比は改善した。

原材料費など諸経費の高騰や10月からの最低賃金の上昇に対応するべく価格転嫁を進めているが、十分な価格転嫁ができていないとの報告があった。

景況DI

製造業は、前月比増減なしの▲29.2ポイント、非製造業は、前月比3.0ポイント改善の▲25.0ポイント、全体では、前月比1.5ポイント改善の▲27.1ポイントとなった。

売上高DI

製造業は、前月比増減なしの▲37.5ポイント、非製造業は、前月比21.3ポイント改善の33.3ポイント、全体では、前月比10.1ポイント改善の▲2.1ポイントとなった。

収益状況DI

製造業は、前月比4.2ポイント改善の▲37.5ポイント、非製造業は、前月比6.8ポイント改善の▲29.2ポイント、全体では、前月比5.5ポイント改善の▲33.3ポイントとなった。

茨城県中央会では、中小企業を取り巻く様々な環境の変化の下で、中小企業の発展を確保していくために中小企業の動向、問題点、要望等を機敏かつ的確に把握するために、中小企業で構成されている事業協同組合等の中小企業団体に情報連絡員を設置し、最新の「景況、売上高、収益状況、販売価格、取引条件」などの景気動向調査を実施しております。

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
食料品	学校給食パン	原材料費等が高値で推移している中、十分な価格転嫁ができていない状況に加え、10月1日から茨城県の最低賃金が1,005円となることから、今後も厳しい経営状況が続くことが予想される。
	清酒	○県内全体の課税移出数量・業界全体の現状 当県8月の清酒課税移出数量は、対前年同月比89.3%であった。本格焼酎については、同98.4%であった。 物価高による酒の買い控えや飲酒機会の減少が要因と思われる。 ○県内当業界について 9月17日に茨城県産業技術イノベーションセンターにて令和5年製造酒の茨城県清酒鑑評会を実施した。茨城の製造蔵元30蔵中14蔵から66点の出品があった。酒の品質が地方の中小酒蔵の生命線であるにもかかわらず、コンクールに挑戦する蔵元が半分であることは組合として問題視している。国税局鑑定官室や他県の審査員からは、昨年の原料米が猛暑の影響で硬く、醸造時に溶けにくかったため、酒の味が全体的に薄い印象との評価であり、10月の関東信越国税局酒類鑑評会に不安の残る結果となった。 また、審査員からは来年4月の全国新酒鑑評会に向けて、今年度の米も硬く、なかなか溶けないことが予想されるため、製造過程の中で汲み水で調整する等の指導を受けた。
	納豆	包材及び人件費の上昇に伴い、10月もしくは11月に販売価格の値上げをする企業もあれば、様子を見ている企業もある。一方、販売価格上昇による買い控えにより工場稼働率が低下することを懸念している企業もある。
	菓子	売上高は昨年よりも若干減少しており、設備操業度も低下している。 原材料費など諸経費の高騰分を価格に転嫁しているが、十分ではなく、収益状況は悪化している。
	漬物	昨年は台風や猛暑の影響等で大根の収穫が減少し、現在も品薄で調達に苦慮している。 本年も猛暑が続いたため、大根を生産する組合員は種蒔きの時期を遅らせるなどの対策を講じた。 順調に収穫できることを期待している。
繊維工業	県北地区外衣シャツ	9月に入り、これまで受注していた案件が終了し、高単価の案件を受注するべく動いているが、まだみつかっておらず、今後の見通しはついていない。
	製材	国産材製品は荷動きが低調で推移。製品価格は横ばいで推移した。 外材も荷動きは低調で推移。価格は横ばいで推移した。 原木は杉の中目材は引合は強いが、価格は杉桧とともに下降傾向で推移した。
		県北地区プレカット
紙・紙加工品	段ボール	大手は前年並みの生産量をキープしているが、中小は前年より約1割ほど生産量が減少している。 取引先の米菓関係の企業の廃業、倒産が増えてきており、今後の取引を懸念している。
印刷	総合印刷	固定客からの定例的な受注で作業現場を稼働させているのが現況で、前年同月で比べた時の業況に変化はない。一方で、主要仕入資材である用紙の値上げが続いており（用紙現行価格+5%~10%）、各社とも取引価格の適正化に向け価格転嫁に取り組んでいる。
窯業・土石製品	コンクリート製品	建設資材の単価が上昇している。 ○茨城県土木部 土木工事等建設資材単価表 令和6年10月1日施行から ・歩車道境界ブロック（県規格）LE型基礎付 5%上昇 ・歩車道境界ブロック（県規格）LB型基礎付H200×L200 5%上昇 ○建設物価調査会 10月号 ・鉄筋コンクリートU型 5~12%上昇 ・鉄筋コンクリートU型 蓋 4~13%上昇 ・コンクリートL型及び鉄筋コンクリートL型 8%程度上昇 ・コンクリート境界ブロックL=600 8%程度上昇
	陶磁器	厳しい夏が過ぎ本格的に秋の行楽シーズンを迎える。 10月には「かさま新栗まつり」「笠間浪漫」「IBARAKI DREAM LAND」と3週連続してイベントが開催されることで人の流れも多くなり、販売店の集客や売上高の増加にもつながると思われるため、イベントに力を入れていきたい。

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製造業	鉄鋼・金属	鉄鋼
	一般機器	生産用機械
	輸送用機器	県北地区自動車部品
卸売業		生鮮魚介
		米麦
		袋セメント
非製造業	小売業	県北地区共同店舗
		鹿行地区共同店舗
		燃料
		二輪自動車
		中古自動車
	野菜・果実	

情報連絡一覧票

集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
商店街	ひたちなか	原材料費などの仕入れ価格が上昇しているが、買い控えを懸念して、十分な価格転嫁ができていないため、収益の確保に苦慮している状況が続いている。
	水戸	人手不足、原材料費の高騰などの影響から業況は悪化している。
	筑西	飲食店では、米の仕入れ価格高騰に伴い、直近1年間で販売価格の見直しを2度行っているが価格転嫁しきれていない。 一部価格転嫁したメニューの売上が減少し、全体の売上高も減少している。
非製造業	自動車整備	組合員事業場の車両在庫状況指数である継続検査台数（持込検査）の対前年同月比は、普通車（98.6%）・軽自動車（99.2%）と普通車・軽自動車ともに若干の減少となった。
	旅館、ホテル	9月は3連休が2回あり、県内及び関東の地域から多くの宿泊があったほか、インバウンドについては、台湾や東南アジアから一定数の宿泊があった。 また、宿泊料金の見直しを行い、売上高が増加したが諸物価及び人件費の高騰などの固定費が高み収益や資金繰りが好転しない旅館・ホテルがある。
	建設業	本年4月から時間外労働の上限規制が適用され、時間外労働の削減に取り組む必要があり、週休2日制工事の推進やデジタル化を活用した効率化が求められている。
	運輸業	軽貨物自動車
一般貨物自動車		主要顧客の発送物量は、8月よりは増加したが、前年同月と比較してほぼ横ばいであり、売上高も前年同月と比較してほぼ横ばいとなっている。 運賃は値上げされたが、車両の維持経費は嵩み、燃料価格も高止まりしているため、収益状況は改善していない。

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
食料品	学校給食パン	学校給食におけるパン給食の回数増
小売業	燃料	・揮発油に課税している二重課税の廃止 ・燃料油価格激変緩和策の継続と出口戦略の明確化 ・物価上昇、円高への対策
商店街	ひたちなか	店舗の貸し出しにあたって、雨漏りが障害となって貸し出せないケースが頻出している。雨漏り対策のための補助金等があれば利用したい。
サービス業	旅館、ホテル	中小企業の賃上げは簡単ではない中、10月から最低賃金が上がり資金繰りはさらに苦しくなる。
建設業	鹿行地区建設	公共工事の発注件数の増加

月次景況調査 9月のD I（前年同月比）

項 目	全 体			製 造 業			非 製 造 業		
	9月	8月	前月比	9月	8月	前月比	9月	8月	前月比
景 況	▲ 27.1	▲ 28.6	1.5	▲ 29.2	▲ 29.2	0.0	▲ 25.0	▲ 28.0	3.0
売 上 高	▲ 2.1	▲ 12.2	10.1	▲ 37.5	▲ 37.5	0.0	33.3	12.0	21.3
収 益 状 況	▲ 33.3	▲ 38.8	5.5	▲ 37.5	▲ 41.7	4.2	▲ 29.2	▲ 36.0	6.8
販 売 価 格	31.3	26.5	4.8	12.5	8.3	4.2	50.0	44.0	6.0
取 引 条 件	▲ 16.7	▲ 12.2	▲ 4.5	▲ 20.8	▲ 8.3	▲ 12.5	▲ 12.5	▲ 16.0	3.5

中小企業月次景況調査(令和6年9月)DI値(前年同月比)

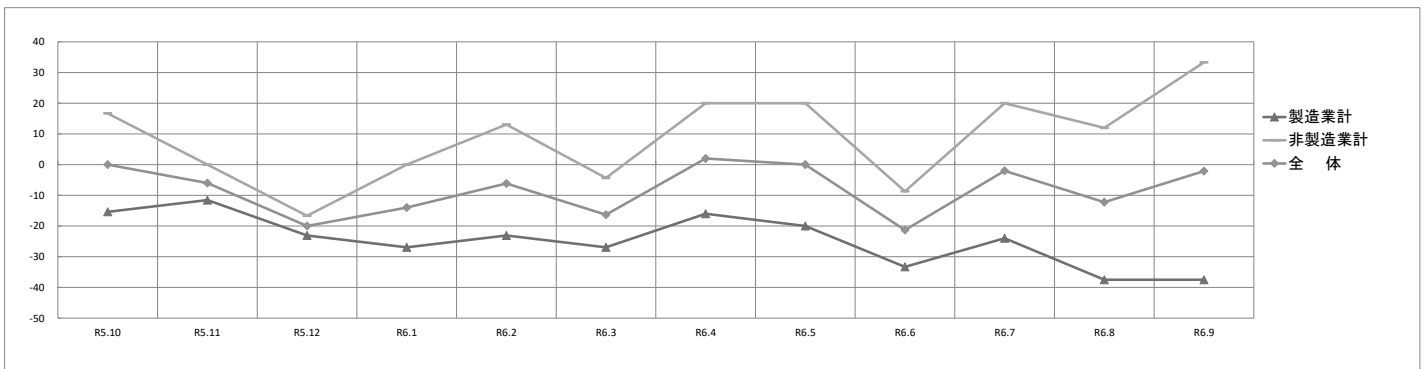
	売上高				在庫数量				販売価格				取引条件				収益状況				資金繰り				設備操業度				雇用人員				業界の景況													
	DI	(内訳)			DI	(内訳)			DI	(内訳)			DI	(内訳)			DI	(内訳)			DI	(内訳)			DI	(内訳)			DI	(内訳)			DI	(内訳)												
		増加	不変	減少		業界数	増加	不変		減少	業界数	上昇		不変	悪化	業界数		好転	不変	悪化		業界数	好転	不変		悪化	業界数	上昇		不変	悪化	業界数		増加	不変	減少	業界数	好転	不変	悪化	業界数					
製造業	食料品	△ 42.9	0	4	3	7	△ 14.3	0	6	1	7	57.1	4	3	0	7	△ 14.3	0	6	1	7	△ 28.6	0	5	2	7	△ 28.6	0	5	2	7	△ 42.9	0	4	3	7	△ 14.3	0	6	1	7	△ 28.6	0	5	2	7
	繊維工業	△ 100.0	0	0	2	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 100.0	0	0	2	2	△ 100.0	0	0	2	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2
	木材・木製品	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2
	紙・紙加工品	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	印刷	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	窯業・土石製品	△ 20.0	0	4	1	5	0.0	0	5	0	5	20.0	1	4	0	5	△ 20.0	0	4	1	5	△ 20.0	0	4	1	5	0.0	0	5	0	5	△ 20.0	0	4	1	5	0.0	0	5	0	5	△ 20.0	0	4	1	5
	鉄鋼・金属	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1
	一般機器	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	△ 100.0	0	0	1	1	△ 100.0	0	0	1	1
	電気機器	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	輸送機器	0.0	1	1	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 66.7	0	1	2	3	△ 33.3	0	1	2	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 66.7	0	1	2	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3
製造業計	△ 37.5	1	13	10	24	△ 16.7	0	20	4	24	12.5	5	17	2	24	△ 20.8	0	19	5	24	△ 37.5	0	15	9	24	△ 16.7	0	20	4	24	△ 29.2	0	17	7	24	△ 16.7	0	20	4	24	△ 29.2	0	17	7	24	
非製造業	卸売業	0.0	1	1	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	100.0	3	0	0	3	0.0	0	3	0	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	3	0	3	△ 33.3	0	2	1	3					
	小売業 (商店街含む)	50.0	6	6	0	12	△ 8.3	1	9	2	12	50.0	7	4	1	12	△ 25.0	0	9	3	12	△ 33.3	0	8	4	12	△ 16.7	1	8	3	12	△ 16.7	1	8	3	12	△ 25.0	0	9	3	12	△ 25.0	0	9	3	12
	サービス業	0.0	0	2	0	2					0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	
	建設業	40.0	2	3	0	5					40.0	2	3	0	5	0.0	0	5	0	5	△ 20.0	0	4	1	5	△ 20.0	0	4	1	5	0.0	0	4	1	5	0.0	0	5	0	5	△ 20.0	0	4	1	5	
	運輸業	0.0	0	2	0	2					50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	
	非製造業計	33.3	9	14	1	24	△ 13.3	1	11	3	15	50.0	13	10	1	24	△ 12.5	0	21	3	24	△ 29.2	0	17	7	24	△ 16.7	1	18	5	24	△ 16.7	1	18	5	24	△ 20.8	0	19	5	24	△ 25.0	0	18	6	24
全体	△ 2.1	10	27	11	48	△ 15.4	1	31	7	39	31.3	18	27	3	48	△ 16.7	0	40	8	48	△ 33.3	0	32	16	48	△ 16.7	1	38	9	48	△ 29.2	0	17	7	24	△ 18.8	0	39	9	48	△ 27.1	0	35	13	48	

D I 値推移表 (R5.10月 ~ R6.9月期)

《売上高の推移》

前年同月比	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9
食料品製造業	▲ 16.7	33.3	16.7	▲ 16.7	▲ 33.3	16.7	▲ 42.9	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 28.6	▲ 42.9
製造業(食料品製造業以外)	▲ 15.0	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 5.6	▲ 22.2	▲ 71.4	▲ 11.1	▲ 41.2	▲ 35.3
製造業計	▲ 15.4	▲ 11.5	▲ 23.1	▲ 26.9	▲ 23.1	▲ 26.9	▲ 16.0	▲ 20.0	▲ 33.3	▲ 24.0	▲ 37.5	▲ 37.5
卸売業	33.3	33.3	▲ 66.7	33.3	100.0	66.7	100.0	0.0	▲ 66.7	0.0	33.3	0.0
小売業(商店街含む)	0.0	▲ 8.3	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 18.2	▲ 18.2	15.4	46.2	18.2	30.8	7.7	50.0
サービス業	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	50.0	50.0	0.0
建設業	40.0	▲ 20.0	0.0	40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
運輸業	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	100.0	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	16.7	0.0	▲ 16.7	0.0	13.0	▲ 4.3	20.0	20.0	▲ 8.7	20.0	12.0	33.3
全体	0.0	▲ 6.0	▲ 20.0	▲ 14.0	▲ 6.1	▲ 16.3	2.0	0.0	▲ 21.3	▲ 2.0	▲ 12.2	▲ 2.1

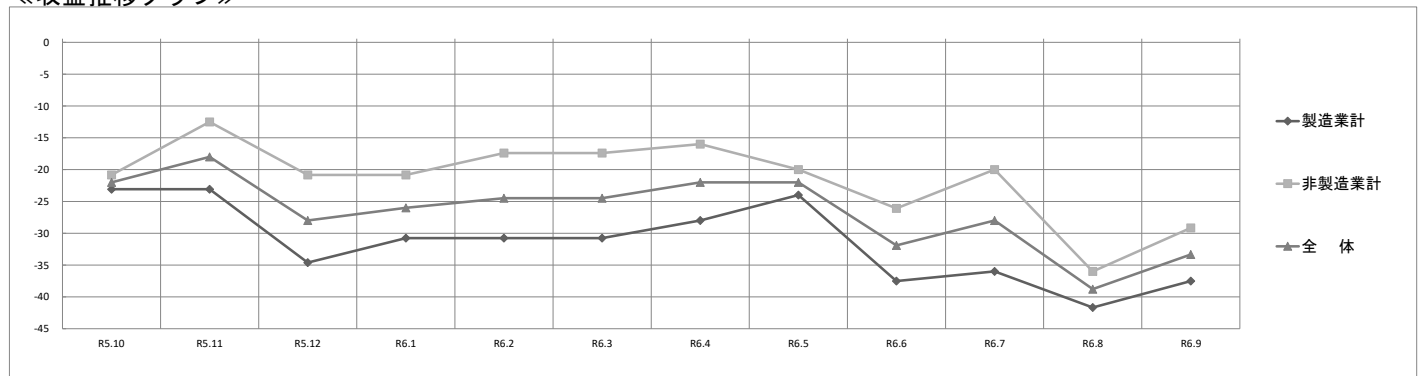
《売上高推移グラフ》



《収益の推移》

前年同月比	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9
食料品製造業	▲ 16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 28.6
製造業(食料品製造業以外)	▲ 25.0	▲ 35.0	▲ 55.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 45.0	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 35.2	▲ 33.3	▲ 41.2	▲ 41.2
製造業計	▲ 23.1	▲ 23.1	▲ 34.6	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 28.0	▲ 24.0	▲ 37.5	▲ 36.0	▲ 41.7	▲ 37.5
卸売業	▲ 33.3	0.0	▲ 66.7	▲ 33.3	0.0	0.0	0.0	▲ 33.3	▲ 33.3	0.0	▲ 33.3	▲ 33.3
小売業(商店街含む)	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 23.1	▲ 15.4	▲ 18.2	▲ 23.1	▲ 46.2	▲ 33.3
サービス業	▲ 100.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0
建設業	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0
運輸業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 20.8	▲ 12.5	▲ 20.8	▲ 20.8	▲ 17.4	▲ 17.4	▲ 16.0	▲ 20.0	▲ 26.1	▲ 20.0	▲ 36.0	▲ 29.2
全体	▲ 22.0	▲ 18.0	▲ 28.0	▲ 26.0	▲ 24.5	▲ 24.5	▲ 22.0	▲ 22.0	▲ 31.9	▲ 28.0	▲ 38.8	▲ 33.3

《収益推移グラフ》

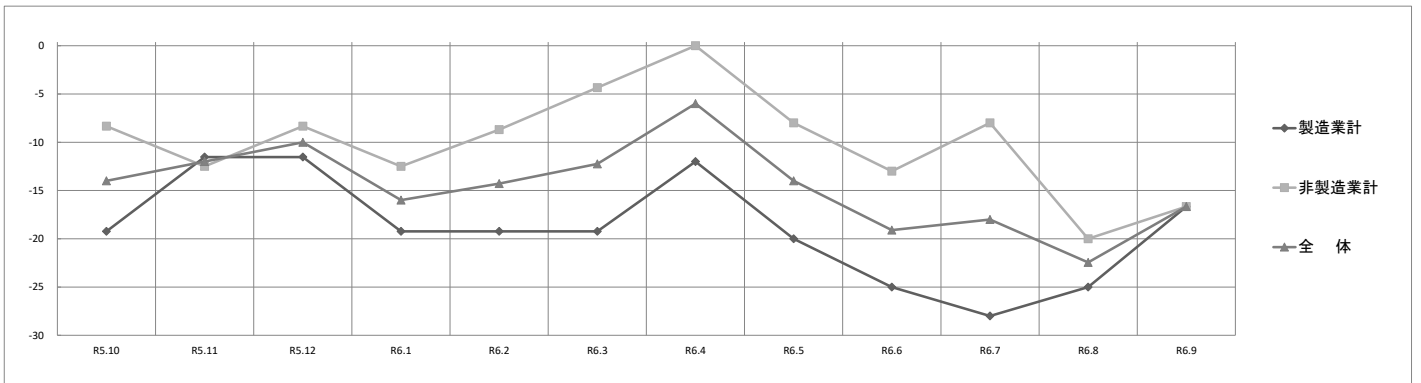


D I 値推移表 (R5.10月 ~ R6.9月期)

《資金繰りの推移》

前年同月比	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9
食料品製造業	0.0	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 16.7	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 28.6
製造業(食料品製造業以外)	▲ 25.0	▲ 5.0	▲ 10.0	▲ 15.0	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ 5.6	▲ 11.1	▲ 17.6	▲ 16.7	▲ 11.8	▲ 11.8
製造業計	▲ 19.2	▲ 11.5	▲ 11.5	▲ 19.2	▲ 19.2	▲ 19.2	▲ 12.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 28.0	▲ 25.0	▲ 16.7
卸売業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	▲ 33.3	▲ 33.3
小売業(商店街含む)	▲ 8.3	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 15.4	▲ 7.7	▲ 9.1	▲ 7.7	▲ 23.1	▲ 16.7
サービス業	▲ 100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0
建設業	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0
運輸業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 8.3	▲ 12.5	▲ 8.3	▲ 12.5	▲ 8.7	▲ 4.3	0.0	▲ 8.0	▲ 13.0	▲ 8.0	▲ 20.0	▲ 16.7
全体	▲ 14.0	▲ 12.0	▲ 10.0	▲ 16.0	▲ 14.3	▲ 12.2	▲ 6.0	▲ 14.0	▲ 19.1	▲ 18.0	▲ 22.4	▲ 16.7

《資金繰り推移グラフ》



《景況の推移》

前年同月比	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9
食料品製造業	▲ 66.7	0.0	16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	0.0	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 28.6
製造業(食料品製造業以外)	▲ 15.0	▲ 20.0	▲ 35.0	▲ 15.0	▲ 35.0	▲ 40.0	▲ 22.2	▲ 27.8	▲ 47.0	▲ 33.3	▲ 29.4	▲ 29.4
製造業計	▲ 26.9	▲ 15.4	▲ 23.1	▲ 15.4	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 20.0	▲ 28.0	▲ 45.8	▲ 36.0	▲ 29.2	▲ 29.2
卸売業	0.0	0.0	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3
小売業(商店街含む)	▲ 16.7	▲ 8.3	▲ 16.7	▲ 8.3	▲ 27.3	▲ 45.5	▲ 30.8	▲ 23.1	▲ 36.4	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 25.0
サービス業	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	50.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 50.0
建設業	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0
運輸業	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 12.5	▲ 4.2	▲ 20.8	▲ 8.3	▲ 21.7	▲ 34.8	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 30.4	▲ 28.0	▲ 28.0	▲ 25.0
全体	▲ 20.0	▲ 10.0	▲ 22.0	▲ 12.0	▲ 26.5	▲ 32.7	▲ 20.0	▲ 24.0	▲ 38.3	▲ 32.0	▲ 28.6	▲ 27.1

《景況推移グラフ》

